



# 吉良の峯

令和2年度 第9号  
2020年12月10日発行

## 自分の人権も 他者の人権も 守る

校長 T.I.

2020年最後の1か月が始まりました。2020年は新型コロナウイルス感染症のために、全世界で死者や重症者がただでなく、人の往来や交流が制限され、医療機関が過酷な状況に陥ったり経済面で大きな打撃を受けたりと、苦しい年になってしまいました。学校も全国的に臨時休業になるなど、これまでにない出来事がありました。また、いろいろな行事がなくなったり、施設が閉鎖されたり…と、子供たちにとっても少し寂しい年だったかもしれません。

さらに、感染拡大に伴って、感染者や医療従事者、またこれらの方々の家族などに対する偏見や差別といった様々な人権問題が発生するという問題も起こりました。中には差別を冗長するようなデマが、インターネット上でまことしやかに語られることもあり、多くの人がそれを信じてしまうということもありました。

私たちは実際に知らない人のことだと、無責任に、少しおもしろがる気持ちも加わって、無意識にそのデマの拡散に手を貸していることがあるかもしれません。自分や家族や友達が、その当事者になってしまったらどうでしょう。いたたまれない苦しい思いをすることは、容易に推測することができるでしょう。



さて、12月10日は国際連合が定めた「人権デー」です。法務省の人権擁護機関では、1949年（昭和24年）から毎年、人権デーである12月10日を最終日とする1週間（12月4日から12月10日）を「人権週間」と定め、人権尊重思想の普及に努めています。いじめや虐待、外国人や障害のある人、ハンセン病元患者とその家族、LGBTなどに対する偏見や差別、北朝鮮による拉致、各種ハラスメントなどの様々な人権問題。それらの人権課題を解決するために私たちができることは、「その人の立場になって考える。」「自分だったらどうか、という視点で考える。」ということではないかなあと考えています。自分自身もそのようにできているかは自信がありませんが、時々、自分を振り返りながら、国連の掲げる「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会の実現を目指していきたいと思えます。



### SDGs(エスディーゼス) = 持続可能な開発目標 とは

「誰一人取り残さない」持続可能で多様性と包摂性のある社会を実現するために取り組むべき課題として掲げられた17の目標

- |                      |                       |
|----------------------|-----------------------|
| 1 貧困をなくそう            | 10 人や国の不平等をなくそう       |
| 2 飢餓をゼロに             | 11 住み続けられるまちづくりを      |
| 3 すべての人に健康と福祉を       | 12 つくる責任つかう責任         |
| 4 質の高い教育をみんなに        | 13 気候変動に具体的な対策を       |
| 5 ジェンダー平等を実現しよう      | 14 海の豊かさを守ろう          |
| 6 安全な水とトイレを世界中に      | 15 陸の豊かさを守ろう          |
| 7 エネルギーをみんなにそしてクリーンに | 16 平和と公正をすべての人に       |
| 8 働きがいも経済成長も↑        | 17 パートナリーシップで目標を達成しよう |
| 9 産業と技術革新の基盤をつくろう    |                       |

## 御参観ありがとうございました！～県民週間～

11月1日～7日は地域が育むかごしまの教育県民週間でした。本校でも、11月2日、4～6日の間、学校自由参観日を設定し地域や保護者の方々に自由に御参観いただきました。通常の授業参観のときとは違った、普段の学校・子供たちの様子を御覧いただくことができたのではないかと思います。

これまでの納官小の取組に加え、読み書き計算と並び必須能力になる、情報を活用する力を高め、これらの社会を力強く生き抜いていける子供の育成に努めることで、学校教育目標の達成を図っていきます。これからも温かい見守りと応援をよろしくお願いいたします。

～ アンケートより(一部掲載)～

- いつもの授業参観より子供たちの自然体の姿が見られてよかったです。
  - 授業が始まる前にすごく落ち着いて過ごしていたので驚きました。
  - 子供たちも先生方もとても自然で安定しているように感じました。
  - とても楽しそうに授業を受けている姿を見て安心しました。
  - デジタル機器が有効に使われていて、子供たちの興味関心を引き出せていると感じました。
- 温かいお言葉ありがとうございました。

## 子供たちの安全・健康のために～避難訓練・保健集会～

11月は、シェイクアウト訓練(地震発生時に身を守るための行動が取れるようにするための訓練)、火災を想定した予告なし避難訓練、地震に関する動画視聴といった、災害発生時の対応のための訓練や、保健委員会の子供たちによる健康に関する紙芝居の読み聞かせやクイズ、手洗いチェッカーを使った手洗い指導、栄養教諭による栄養バランスについての授業など、子供たちの安全・健康に重点をおいた活動を中心に取り組んできました。

不測の事態が起こった際、どのように対応するのか、また、新型コロナウイルスやインフルエンザ等の感染症予防や、自分の体を健康に保つための知識や技能を高めておくことで、自分の体をしっかりと守ることができるよう指導を続けていきます。



## 12・1月の主な行事

12/12(土) 土曜授業日

19(土) 町親子ウォーキング大会

24(木) 2学期終業式



(新型コロナウイルス感染症等の影響により、延期や中止になることがあります)

1/8(金) 3学期始業式

9(土) 土曜授業日

11(月) 成人の日

13(水) 鹿児島学習定着度調査(5年)～14日

15(金) 授業参観・学校保健委員会

19(火) 標準学力検査(全学年)～20日

